

事業所	徒歩圏の職員	参集把握区分			職員	徒歩圏内で 参集可能人数
		○（可能） 3以下	△（不確定） 4～5以下	×（不可能） 6以上		
MORE	5	19	2	1	22	4
いつきの里グループ/いつきの里	17	44	10	1	55	17
いつきの里グループ/いつきホームズ	2	18	6	1	25	2
ウィズ	4	18	3	1	22	3
くるみ園グループ/くるみ園	1	15	2	3	20	1
みらい・きらきらキッズ	3	11	4	0	15	3
ラ・ルーチェ	0	14	1	0	15	0
松山市障がい者北部地域相談支援センター	2	3	2	1	6	2
松山福祉園グループ/きずなホームズ	3	9	0	0	9	3
松山福祉園グループ/松山福祉園	5	32	10	1	43	3
地域生活者支援室/のぞみホームズ	11	38	7	1	46	11
地域生活者支援室/ホームヘルプサービス	3	11	1	2	14	3
地域生活者支援室/指定相談支援事業所	2	3	2	0	5	2
福角保育園	2	18	9	1	28	2
法人本部事務局	3	12	5	0	17	3
堀江保育園	7	19	4	0	23	6
計	70	284	68	13	365	65
		19.18%	77.81%			17.81%

令和8年4月1日現在における職員の参集把握調査をいたしました。

今年度は調査回答職員365名のうち77.81%（284名）が参集可能職員であることが分かりました。

また、福角会への徒歩圏内の職員は70名で全体の19.18%、徒歩圏内で且つ参集可能職員は65名(17.81%)でした。

大規模災害等においては初動対応が重要で、迅速な職員の参集が必要と考えます。交通寸断が予想される状況においては、とりわけ徒歩圏内の職員の参集が重要となります。

今回の結果から初動対応時の参集可能者は法人職員のうち17.81%しか確保できないということとなります。BCP発動後、忽ちはこの参集可能職員で対応が可能なこと等を検討・準備しておく必要があると思われます。

点数 項目	0	1	2	3	4
通勤手段	自転車・徒歩・バイク	車・バス・電車			
通勤時間	10分未満	10分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上	
同居家族について (小学生以下)	0	1人	2人	3人	
同居家族について (高齢者(75歳以上))	0	1人	2人	3人	4人
自宅の建物の建築年	昭和57年 (1982年)以降	昭和56年 (1981年)以前			

※参集調査点数算出方法について

職員の通勤手段・時間、同居家族状況(小学生以下、高齢者(75歳以上)又は障害者の人数)、自宅建物の建築年を点数化し、合計点数が少ない職員について、参集が可能であると想定している。

合計点数「0～3」について参集可能、「4～5」不確定、「6以上」参集不可としている。

また、徒歩圏内で参集可能人数については、徒歩圏内で且つ合計点数が0～3の職員人数となっている。